

# 肉眼解剖学分野

## 論文

### A 欧文

A-a

- 1 . Ogami-Takamura K, Saiki K, Endo D, Murai K, Nishi K, Tsurumoto T: Double-Sided Superior Vena Cava: Developmental Considerations Associated with the Thymic Veins. *International Journal of Morphology* 40(1): 24-29, 2022. doi: 10.4067/s0717-95022022000100024.
- 2 . Ogami-Takamura K, Saiki K, Endo D, Murai K, Tsurumoto T: The risk of Creutzfeldt-Jakob disease infection in cadaveric surgical training.. *Anatomical science international* : 2022. doi: 10.1007/s12565-022-00662-x.
- 3 . Shichinohe T, Date H, Hirano S, Kobayashi E, Izawa Y, Shirakawa Y, Hiramatsu M, Mase M, Taneichi H, Yaginuma H, Fujimoto T, Tsurumoto T, Watanabe M, Kurita H, Hato N, Kato T, Kanayama H, Suzuki T, Yamaguchi K, Takeda Y: Usage of cadavers in surgical training and research in Japan over the past decade.. *Anatomical science international* 97(3): 241-250, 2022. doi: 10.1007/s12565-022-00659-6.
- 4 . Shichinohe T, Kondo T, Date H, Hiramatsu M, Hirano S, Ide C, Iwanaga T, Izawa Y, Kikuta A, Kobayashi E, Matsui Y, Nohara Y, Shibata T, Shirakawa Y, Suzuki T, Takahashi H, Taneichi H, Tsurumoto T, Uchiyama Y, Watanabe M, Yaginuma H, Yamaguchi K, Yoshida K: Guidelines for cadaver dissection in education and research of clinical medicine (The Japan Surgical Society and The Japanese Association of Anatomists).. *Anatomical science international* 97(3): 235-240, 2022. doi: 10.1007/s12565-022-00665-8.
- 5 . Nishi K, Endo D, Hasegawa T, Moriuchi T, Ogami-Takamura K, Saiki K, Murai K, Higashi T, Tsurumoto T, Manabe Y, Oyamada J: Similarities and Differences in Bone Mineral Density between Multiple Sites in the Same Individual: An Elderly Cadaveric Study. *BioMed Research International* 2022: 1-10, 2022. doi: 10.1155/2022/6094663.

### B 邦文

B-a

- 1 . 遠藤大輔, 西啓太, 高村敬子, 今村剛, 佐伯和信, 村井清人, 弦本敏行: 大腿骨CT画像の形態学的解析に基づく骨幹部骨折発生リスクの非侵襲的評価の可能性. *臨床バイオメカニクス* 43: 27-31, 2022.
- 2 . 村田 寛明, 高村 敬子: ポストコロナ時代における区域麻酔手技の教育 NYSORA up to date ポストコロナ時代に繋がる区域麻酔教育の取り組み. *日本臨床麻酔学会誌* 42(6): S140, 2022.
- 3 . 山下 裕美, 池松 和哉, 村瀬 壮彦, 梅原 敬弘, 安倍 優樹, 新宮 啓太, 榛葉 頼子, 三瀧 正秀, 佐伯 和信, 小山田 常一, 藤田 修一, 真鍋 義孝, 佐藤 貴子, 木下 博之, 久保 真一, 秋野 公造, 近藤 稔和: 沖縄県糸満市での戦没者遺骨収集で見つかった歯及び上下顎骨について 形態学的特徴を用いた分析. *法医病理* 27(2): 112, 2022.

B-e-1

- 1 . 芦塚翔子, 岩尾敦彦, 東晃史, 土居華子, 今村禎伸, 樫山和也, 田中克己, 高村敬子, 弦本敏行, 高村敬子, 弦本敏行: 当院におけるCST(Cadaver Surgical Training)の取り組みについて. *日本形成外科学会誌* 42(3): 2022.
- 2 . 富永 哲郎, 野中 隆, 森山 正章, 小山 正三朗, 石井 光寿, 橋本 泰匡, 浜崎 景子, 荒井 淳一, 高村 敬子, 弦本 敏行, 澤井 照光, 永安 武: 消化器診療における若手医師へのトレーニングと技術習得法の工夫 *Advanced surgery* に対するカダバートレーニングの有用性. *日本消化器病学会九州支部例会・日本消化器内視鏡学会九州支部例会プログラム・抄録集* 119回・113回: 99, 2022.
- 3 . 森山 正章, 富永 哲郎, 野中 隆, 橋本 泰匡, 濱崎 景子, 荒井 淳一, 澤井 照光, 高村 敬子, 弦本 敏行, 永安 武: *Cadaver surgical training*を用いた*advanced surgery*に対する大腸外科医の育成法. *日本消化器外科学会総会* 77回: O27, 2022.

## 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	0	0	7

## 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名

弦本敏行・教授	編集長	Asian journal of paleopathology
弦本敏行・教授	理事	日本古病理学会
弦本敏行・教授	評議員	日本解剖学会
高村敬子・准教授	編集幹事	日本古病理学研究会
高村敬子・准教授	支部代議員	一般社団法人日本解剖学会九州支部
高村敬子・准教授	編集委員	Asian journal of paleopathology
佐伯和信・講師	評議員	日本人類学会

### 競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
弦本敏行・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)「皮質骨微細構造の形態解析：臨床用CTを応用した骨質評価方法確立のための基礎研究」
高村敬子・准教授	日本学術振興会	代表	若手研究「Thiel法解剖体を用いた新たな腹部超音波ガイド下神経ブロック法の確立」
高村敬子・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「皮質骨微細構造の形態解析：臨床用CTを応用した骨質評価方法確立のための基礎研究」
佐伯和信・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「皮質骨微細構造の形態解析：臨床用CTを応用した骨質評価方法確立のための基礎研究」
佐伯和信・講師	長崎市	八百屋町遺跡出土人骨の分析調査業務委託	

### その他

#### 非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
佐伯和信・講師	非常勤講師	長崎医療技術専門学校
佐伯和信・講師	非常勤講師	九州医学技術専門学校

#### 学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
高村敬子・准教授	第15回良順教育賞	長崎大学医学部	医学教育について優れた実績を有し、その成果が医学教育の分野において多大の貢献をしたため
木場杏夏・学部学生	第127回 日本解剖学会総会・全国学術集会 学生セッション優秀賞	日本解剖学会	頸・胸・腰・仙髄間における神経根根糸の形態比較

#### 特筆すべき事項

- ①当教室は、長年、形質人類学的研究を行う中で、縄文時代から近世まで合計4000体以上の古人骨資料を蒐集・保管しており、他の研究機関にも活用されている。
- ②平成23年より、法医学教室を主体とする「死因究明専門医育成センター」が設置され、AI用CT装置の運用が開始した。それに併せて、当教室においてもこのシステムを利用して取得したCT画像を解剖学実習で供覧できるようにハード、ソフト面での環境を整え、先進的システムを取り入れた解剖学教育を実施している。